

Technical Report ハードロックII

File No. TR331759R0

Title 各種物性評価

Grade デンカダイライト R

Issue 2017. 11. 29

デンカダイナライト R 各種物性測定結果報告書②

1. 概要

本技術資料は、デンカダイナライト R の各種物性について測定したデータを纏めたものである。

2. 試験内容

2. 1. 供試体

各種樹脂物性および接着特性に関して、下表に示す試験方法に従い試験体を作製・養生し、供試した。また、試験体の作製および養生は特に温度の記載がない限り全て $23\pm 2^{\circ}\text{C}$ 雰囲気で行い、引張せん断接着強さに関してのみ 1 日、それ以外の試験項目については 1 週間養生を行った。

硬化特性に関しては、温度上昇法にて硬化時間および可使用時間を測定した。また、試験用サンプルは各測定温度に設定した恒温槽にて 3 時間以上養生してから用いた。

なお、全ての試験において、デンカダイナライト RA とダイナライト RB をそれぞれ標準質量比である 1 : 1.5 の割合にて計り取り、よく混合して用いた。

2. 2. 測定結果

試験結果を以下に示す。測定は樹脂物性および接着特性に関してすべて $23\pm 2^{\circ}\text{C}$ の試験室内で行った。硬化時間については、各温度条件に設定した恒温槽にて測定を行った。

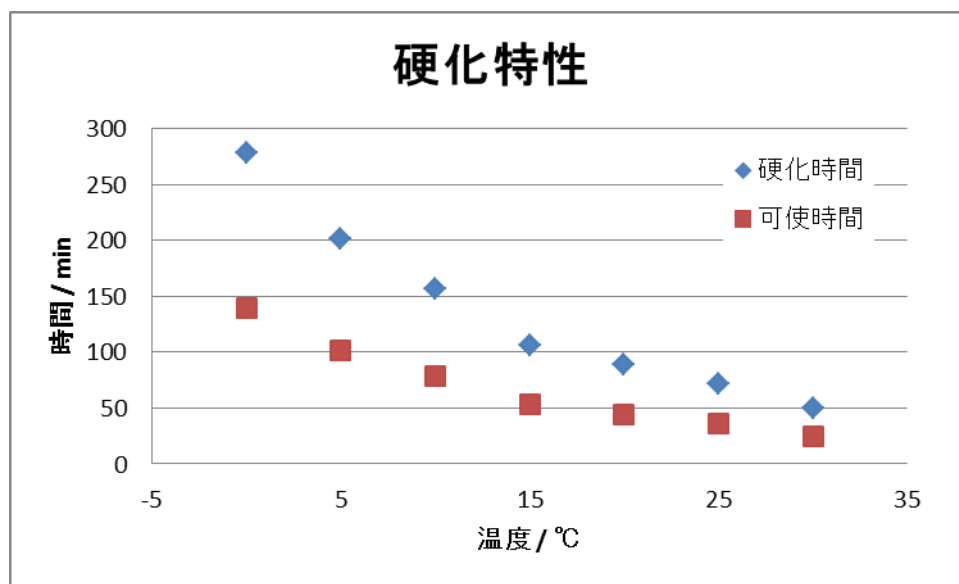
表 1 各種物性結果表

項目	単位	測定値	試験方法等
樹脂物性			
A 剤粘度 (20°C)	mPa · s	21000	JIS K 6833
混合時比重	—	0.82	JIS K 7112
硬化物比重	—	0.86	JIS K 7112
圧縮強さ	N/mm ²	27.9	JIS K 7181
引張強さ	N/mm ²	8.9	JIS K 7161
曲げ強さ	N/mm ²	13.9	JIS K 7171
接着特性			
引張せん断接着強さ	N/mm ²	6.4	JIS K 6850
コンクリート付着強さ	N/mm ²	4.3 (母材破壊)	建研式

表 2 温度別硬化特性表

温度(°C)	可使用時間 / 硬化時間 (min)
30	25 / 50
25	36 / 72
20	45 / 90
15	53 / 106
10	79 / 157
5	100 / 200
0	140 / 280

図 1 温度別硬化特性図



お問い合わせ

デンカ株式会社 渋川工場 電子材料研究部

TEL : 0279-25-2181

FAX : 0279-25-2462

◇データ等記載内容についてのご注意

- 本書記載のデータ等記載内容は、代表的な実験値や調査に基づくもので、その記載内容についていかなる保証をなすものではありません。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかおよび安全性について貴社の責任においてご確認ください。
- 本書記載の当社製品およびこれらを使用した製品を廃棄する場合は、法令に従って廃棄してください。
- ご使用になる前に、詳しい使用方法や注意事項等を技術資料・製品安全データシートで確認してください。これらの資料は、弊社の担当部門にご留意してありますので、お申しつけください。
- 本書の記載内容は、新しい知見により断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。